

令和4年4月開成町教育委員会定例会 会議録

日時： 令和4年4月21日(木) 15時30分～17時15分

場所： 開成町民センター 中会議室B

出席者： 井上教育長、村岡教育長職務代理者、野地委員、上野委員、本澤委員

【事務局】岩本教育委員会事務局参事兼学校教育課長、
高橋生涯学習課生涯学習班長、尾川学校教育課学校教育班長
大澤学校教育課主査

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 上野委員が指名された。

3) 議事

《協議事項》

(1) 開成町学校運営協議会委員の任命について

・資料1について説明した。

○教育長 協議事項(1)開成町学校運営協議会委員の任命について事務局から提案してください。

○事務局 資料1をご覧ください。令和4年度開成町学校運営協議会委員の任命についてです。こちらは、令和4年度の幼稚園から中学校までの学校運営協議会委員についてお諮りするものです。開成町学校運営協議会規則において、協議会の委員は10人以下で教育委員会が任命することになっています。規則上、構成メンバーは、①当該指定学校に在籍する幼児、児童又は生徒の保護者、②当該指定学校の所在する地域住民、③当該指定学校の校長、④当該指定学校の教職員、⑤学識経験者、⑥関係行政機関の職員となっています。今年度の委員としては、ご覧のとおり、文命中学校8名、開成小学校8名、開成南小学校10名、開成幼稚園8名の方が委員となっています。

新規でなられた方は、中学校は、文命中学校PTA会長の大澤氏、日吉教頭、斎藤総括教諭が新たなメンバーとして加わっています。

開成小学校は、伊藤PTA会長、元教育委員の露木氏がコミュニティスクールのメンバーとして入っています。小砂氏は、地域住民枠ですが、スクールボランティアコーディネーターの役割を果たすことで入っています。さらに、加藤教頭、行政職として小林指導主事が入っています。開成南小学校は、羽原氏、下島自治会の井上氏、杉崎総括教諭が新たなメンバーとして加わっています。幼稚園につきましては、PTA会長の浦井氏、村山氏、石飛氏が新たなメンバーとして加わっています。

特徴的なことは、昨年まで開成小学校の委員数が7名でしたが、今回から8名となったことです。今回、新たに小砂氏にメンバーとして加わっていただいた理由としては、先ほどご説明させていただきました

たが、スクールボランティアコーディネーターとしての役割をはたしていただきたいという渡邊校長の考えがあります。

以上のメンバーでやっていきたいので、よろしくをお願いします。

○教育長 　　ただいま、事務局から説明がありました。何かご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

　　補足しますが、開成小学校は、学校運営協議会が多少マンネリ化してきたので、新たな取り組みをしたいという提案が渡邊校長からありました。その一つとして、小砂氏をスクールボランティアコーディネーターとして置いて、各自治会にボランティアの募集をかけることをもうすでに行っています。どれだけのメンバーが集まるかこれからなのですが、早くもそういう動きを作っています。

　　開成南小学校は、学校運営協議会が直接ではないのですが、総合的な学習の時間で、学級テーマで動いています。外に出ていくことを主たる目標にしています。各自治会等にいろいろとご相談したり、出向いたりしています。当然地域の方々の協力を得てというふうになっています。教頭や学年主任がコーディネーター役を担っているかと思っています。今のことも併せて何かありましたらお願いします。

○全委員 　　特になし

○教育長 　　では、協議事項の1は、原案通りお認めいただいたということで確認をいたします。

《報告事項》

(1) 令和4年度開成町教育委員会事務局組織について

(2) 令和4年度園・学校・保育所及び学童保育の児童数等について

・資料3について説明した。

○教育長 　　引き続き、報告事項に入ります。報告事項(1)令和4年度開成町教育委員会事務局組織及び(2)令和4年度園・学校・保育所及び学童保育の児童数等についてまとめて報告してください。

○事務局 　　資料3をご覧ください。追加資料をつけさせていただいたので確認ください。

　　報告事項(1)令和4年度開成町教育委員会事務局組織についてご説明します。資料3の1ページをご覧ください。昨年から変更となった点を中心に説明させていただきます。

　　まず、学校教育課ですが、岩本課長が参事兼学校教育課長ということで昇格しています。宇田指導主事が異動になりまして、新たに県西教育事務所足柄上指導課から小林指導主事が来ています。石田は、主任主事から主査に昇格をしています。その他の変化はありません。

　　生涯学習課は、課長が代わっています。税務課長から、新たに高橋生涯学習課長が着任しました。また、平野主査が異動となり、子育て健康課から川合主査が着任しています。昨年まで参事兼生涯学習課長であった遠藤が再任用として生涯学習課に着任しています。スポーツ班については、変更はありません。

　　1ページの下にそれぞれの教育委員会のメンバーのメールアドレス

が記載してありますので、何かありましたら、ご活用ください。

2 ページ、追加資料をご覧ください。追加資料の方が具体的な事務分担ということで、学校教育課と生涯学習課をそれぞれ記載しています。学校教育課については、基本的な事務分担の変更はありません。令和3年度と同じような形で担当していくことになります。生涯学習課は、後任のものが事務を引き継ぐ形になりますので、平野主査が行っていた事務を川合主査が、昨年までいました矢部社会教育専門員の後任の遠藤が業務を行う形になっているのでご確認ください。

続いて報告事項の2ですが、令和4年度園・学校・保育所及び学童保育の児童数等について、資料4をご覧ください。令和4年4月5日時点の幼稚園小学校中学校のクラス数・人数をまとめたものです。

幼稚園ですが、令和4年度年少が63名3クラス、年中が75名3クラス、年長が73名3クラス。合計9クラスの211名で、昨年が221名なので10名減となりますが、200名を超えた規模の幼稚園になっております。

開成小学校ですが、1年生が67名2クラス、2年生82名2クラス、3年生89名3クラス、4年生90名3クラス、5年生90名3クラス、6年生71名2クラス、特別支援が17名3クラス。合計506名19クラスとなっています。特別支援の17名の内訳ですが、知的学級が9名、自閉情緒が8名ということで、知的学級は9名超えていますので、2クラス。自閉情緒は8名なので、1クラスということで合計3クラスとなっています。昨年との比較ですが、8名減ということで減ってはいますが、500名を超える規模となっています。

続いて開成南小学校ですが、令和4年度1年生が107名4クラス、2年生100名3クラス、3年生108名4クラス、4年生94名3クラス、5年生97名3クラス、6年生125名4クラス、特別支援が23名5クラス。合計654名で26クラスとなっています。特別支援の内訳ですが、知的が9名、肢体不自由が1名、自閉情緒が13名ということで、知的と自閉学級が2クラスずつで合計5クラスになっています。昨年とトータルで比べますと、642人から654人へと12人の増となっています。

中学校ですが、1年生が169名5クラス、2年生162名5クラス、3年生166名5クラス、特別支援が13名。合計510名17クラスとなっています。特別支援ですが、知的学級が8名、自閉情緒が5名で、合計は13名となっています。文命中学校は全学年5クラスとなっています。昨年との比較ですが、13名増ということになっています。

2 ページに保育所の入所状況、3 ページ目は、学童保育の入所状況の資料が記載されています。昨年と大きく変わった点につきましては、保育所ですが、定員と入所の割合ということで入所率というデータが載っていますが、昨年までは、酒田保育園のところに定員30名の上島分園がありましたが、酒田みなみの保育園を増築しまして、昨年まで酒田みなみの保育園、定員が90名だったところを今年度は146名ということで、キャパシティを増やし、分園をなくし、みなみの保育園に広げた関係で入所率が下がった形になっています。

2 ページの下に住基人口と保育園に通っているお子さんの割合を記載しています。1 ページの幼稚園との比較ですが、保育園につきましては、3 歳児が 163 名中 72 名ということで、44%。4 歳児が 190 分の 95 ということで 50%。5 歳児が 185 分の 90 で 49%です。1 ページ戻っていただきまして、幼稚園との比較でいいますと、年少につきましては、38.65%、年中につきましては、39.47%、年長は、39.45%ということで、幼稚園が 4 割、保育園が 5 割、その他 1 割と、このような内訳になっています。

3 ページは学童についてです。開成小学校区と開成南小学校区ということで、学年総数、利用数、利用率ということでまとめています。両小学校とも、1・2 年生の利用率が 4 割ぐらい、3・4 年生になるにしたがって、だんだん減っていています。4 年生は、1 割ぐらいの形で推移しています。南小学校の教室と南部コミュニティーを使って学童をやっております。下の米印に書いてありますが、今年の 7 月には、新たな学童保育施設が南小学校の敷地内に出来上がりますので、これが出来上がれば、そちらの方に行くということで予定をしておりますので、よろしく願いいたします。説明は以上です。

○教育長

ただいま、事務局から説明がありました。何か御質問はございますか。

それでは、私の方から補足させていただきます。資料の 4 の 1 ページをご覧ください。幼稚園ですが、今年度、養護教諭を二人雇う予定です。ベテランの実際に学校に勤めていた養護教諭の方たち 2 名です。毎日必ず一人いる状況を作っています。多分、県内初のことだと思います。また、みなさんご存じのように、開成幼稚園は、自分のところで給食を作っているという珍しい幼稚園です。栄養士さんも町費で常勤でいます。開成町で住んでいると当たり前のように思うんですけど、実は全国的には、珍しい幼稚園です。給食があるから、開成幼稚園に行きたいという方もいらっしゃるよう聞いています。

文命中学校です。県教育委員会のご配慮で、スクールカウンセラーの重点配置校として人材を配置していただいています。定期的に、スクールソーシャルワーカーSSW が定期的に来られています。

全ての義務教育学校、小中に ALT を一校に一人ずつ配置できているのも、県内では珍しいようです。もちろん、幼稚園にも 15 回派遣しています。外国籍の方がそこにいるのが普通の状態が生まれているということで、言葉だけではなくて、髪の毛がちがう、目の色が違う人が普通にいる状況ができているということです。

また、子どもの数、開成小学校だけみると減っている印象をお持ちかも知れませんが、それでも在籍児童数が 500 人以上おり、まだまだ増える余地はあると考えています。開成南小学校はまだまだ児童数が増えそうです。文命中学校については、私学を選択する方が意外と例年よりは少なかったということで、全学年において 5 クラスが実現しています。それでは、何か御質問はございますか。

○委員

県教育委員会の配慮によりスクールカウンセラー重点配置校として

中学校に人材を派遣してくださっているが、町費で小学校の方も希望があれば、カウンセリングできるような体制はできているのか。

○教育長 常時いるということはありませんが、スクールカウンセラーが小学校までカバーしていますので、必要に応じて小学校に行ったり、中学校を拠点としてそちらに相談に行ったりとやりくりはしています。

開成南小学校に今年度、通級指導教室が開設したので、通級指導教室の馬場総括教諭が教育相談の業務もかなり担っています。文命中学校には、町費で心の教室相談員という方もいます。適応指導教室担当教員もいます。

○委員 近年、スクールカウンセラーへの要望が多いので確認させていただいた。

○教育長 他に御質問はございますか。

○全委員 質問なし。

○教育長 それでは、ここまでとさせていただきます。

(3) 令和4年度文命中学校大規模改修工事について

(6) 経過報告、今後の予定

・資料5について説明した。

○教育長 報告事項(3) 令和4年度文命中学校大規模改修工事について事務局からお願いします。

○事務局 資料5をご覧ください。令和4年度文命中学校大規模改修工事について、ご報告をさせていただきます。以前、教育委員会でも情報提供させていただきましたが、プロポーザルにより、施工業者を選考させていただくということでご説明させていただきましたので、資料の2ページ以降でプロポーザルの審査結果も含めて説明をさせていただきたいと思います。1ページをご覧ください。

請負業者につきましては、山王建設株式会社。令和3年度も施工していただいた会社になりますので、こちらに引き続きやっていただくことになりました。契約額につきましては、1億8977万2000円。工期につきましては、令和4年4月19日から令和5年2月28日までということになっています。工事内容につきましては、大きく4点あります。1点目は、内部改修工事です。床壁天井の改修、フローリングのサンダー掛け、壁天井の塗装、などを行っていきます。2点目は、トイレ改修工事ということで、各棟、各階のトイレ、体育館も含まれますが、トイレを全面改修していきます。3点目は、LED照明器具設置工事です。4点目が屋上高置水槽更新工事です。屋上の高置水槽がかなり老朽化していますので、こちらの更新工事も併せて行うという内容で考えています。

2ページ3ページをご覧くださいなのですが、プロポーザルの審査の流れ結果について記載をさせていただいております。

プロポーザルですが、2ページ目の(2)の審査委員会ということで、教育長にも委員として入っていただきましたが、7名のメンバーで、

主に部長職の職員、現場からの方は、文命中学校の前教頭の奥津教頭に入っていただきまして、7名で審査をしていただきました。

(3) のところで、経過ということで3月17日に第一次審査、3月28日に第2回審査委員会ということで、希望された業者が1者、山王建設株式会社だけでしたが、一次審査と二次審査を行いました。

二次審査につきましては、企画提案のプレゼンテーションをやっていただきまして、様々な質疑をさせていただいて契約候補者の特定をさせていただきました。4月13日に仮契約を締結させていただき、4月の19日の随時会議において議決の承認をいただいたところです。

2ページの下のところですが、評価結果ということで、当日欠席もあり、5名のメンバーで一人の持ち点が600点ということで、3,000点満点中、2,455点という結果が出ましたので、山王建設株式会社にお問い合わせの形になりました。

総評ですが、教育活動と工事の両立について、評価をしたポイントについて授業、部活動への影響への影響を最小限にするため、土曜日、祝日、夏季休業期間中を活用していくという提案があったこと、放課後に工事を実施する場合は、作業員の出入り部に警備担当人員を配置し、出入りの都度施錠を行うなど安全対策もきちんと行うことを確認できました。また、生徒への配慮という点では、床フローリング塗材を臭気の少ない水性ポリウレタン樹脂塗装への変更提案がありましたので、これらの点も評価し、契約候補者として選定させていただきました。

提案上限額ということで、当町が説明した税込みで192,137,000円に対しまして、提案価格・見積もりの入札価格が189,772,000円ということで提案がありまして、昨年度に引き続きということになりますが、山王建設株式会社にお問い合わせすることになりますので、できる限り早く工事着手していきます。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありました。何か御質問はございますか。

○委員 評価結果のところ、81点ということになるのですが、最低でも、80%を越えなければというような内規的なものはあったのか。

○事務局 平均点の半分以上は必ず超えることが最低条件ということで設定させていただきましたので結果としてかなり高得点となりました。

○教育長 昨年引き続き、文命中学校の大規模修繕工事は、山王建設株式会社が受注することになり、学校との調整の仕方等、慣れている部分はあると思うのでしっかりやってほしいと考えています。

○教育長 報告事項(6)経過報告、今後の予定を先にやらせていただきます。

○事務局 資料8をご覧ください。4月の経過報告をさせていただきます。
4月1日教職員の着任式ということで教育委員の皆様にもご参加いただきました。4月5日小中学校の入学式始業式と合わせて登校指導日となっております。4月8日は開成幼稚園の入園式。4月13日は園長校長会議、4月14日が神奈川県町村教育委員会連合会第一回役員会

及び総会、こちらは村岡委員にズームによるオンライン会議でございましたが出席をしていただきました。4月15日は登校指導日、4月21日本日は定例教育委員会となっております。裏面を見ていただきまして5月の予定でございますが、まず、5月2日が登校指導日、5月16日登校指導日で開成小学校の6年生の日光修学旅行が、16日と17日で行くこと、南小学校は17日、18日で行くことを予定しております。5月25日定例教育委員会と言うことで、開成幼稚園の方で行いますので、いつも通り午前中自由参観をしていただいて、給食を食べて13時10分から定例教育委員会、その後、15時から教職員との意見交換ということで予定をしておりますのでよろしくお願ひします。5月27日令和4年度関東甲信越市町村教育委員会連合会総会ということで予定をしておりましたが、事務局から連絡がありまして書面開催ということになりましたのでご報告させていただきます。以上です。

○教育長 補足をさせていただきます。5月の二つの小学校の日光修学旅行の件で、後で学校の様子のところ詳しくお知らせしますが、行く方向であります。5月25日の開成幼稚園で開催する定例教育委員会ですが、今回の目玉は、今年度、男性教員を新採用職員として採用したことです。また、本日から年少クラスの給食が始まっていて、お行儀や先生とのやりとりも注目してほしいと思います。さらに、教室のレイアウトも大きく変更しています。昨年度までは、学年ごとでまとまっていたのですが、今年度は、年少、年中、年長という兄弟グループみたいな感じの並びになっているので、それも見所かなと思います。

○委員 今後の予定で5月24日の西湘地区教育委員会連合会総会の予定は実施なのか。役員会は書面になったことは承知しているが、総会はどうなのか。

○事務局 確認させていただきます、後日回答させていただきます。

《協議事項》

(2) 開成町社会教育委員の委嘱について

・資料2について説明した。

○教育長 協議事項の(2)に戻らせていただきます。開成町社会教育委員の委嘱について事務局から説明してください。

○事務局 協議事項(2)開成町社会教育委員の委嘱について、資料2をご説明いたします。開成町社会教育委員の設置は、町社会教育委員に関する条例第2条の規定により定められ、第3条の規定により「教育委員会が委嘱する」となっています。委員の任期は2年となっており、今期の委員は令和4年3月31日をもって任期満了となりました。そのため、令和4年4月1日から、次期委員9人の委嘱について、お諮りするものとなっております。資料2をご覧ください。2ページが委嘱委員の名簿となっております。最初に1ページですが、開成町社会教育委員の概要について簡単にご説明します。会議は年6回開催され、社会

教育に関し教育長を経て教育委員会に助言することを任務とし、社会教育に関する諸計画を立案すること、定時に又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べることやそれらの職務を行うために必要な調査研究を行うことを職務としています。

令和3年度は、令和2年度から調査研究を進めてまいりました「開成町の読書活動の推進について」の建議を3月に教育委員会へ提出いたしました。コロナ禍での会議開催、研究手法としてアンケートをとったり、先進地の視察に行ったりと、コロナ禍での調査研究の進め方などで、さまざまな意見があり、手探りの状況でしたが、その中でできることをまとめたものとなっております。

委員の構成としましては、学識経験者4人、学校関係者1人、社会教育関係団体の関係者4人を選出したいと考えています。前期までは学校関係者が3人で、町立学校長の開成小学校長、開成南小学校長と文命中学校長をそれぞれ委嘱しておりましたが、学校からの要望もあって、代表校長1人の委嘱とさせていただくこととなりました。

そのような経緯もありまして、前期までは11人を委嘱していましたが、今期は2人減の9人の委嘱となります。説明は以上となります。ご協議のほどよろしくお願いいたします。

○教育長

裏面の方々まで含めてよろしいですか。まず、昨年度までは11名だったものを各学校関係者から代表校長1名という要望を受けて、2名減となって裏面の方々に委嘱したいという提案だったと思います。何かご質問ご意見ありましたらお願いします。8番の遠藤彰子さんは、3月末まで小学校の教頭でした。婦人会で出てこられます。

○委員

4番の津原さんという方は、PTA会長か。

○教育長

文命中学校のPTA会長をやっておられました。それでは、原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○教育長

それでは、原案どおりとさせていただきます。

《報告事項》

(4) 開成町学校教育情報化推進計画の進捗状況について

・資料6について説明した。

○教育長

開成町学校教育情報化推進計画の策定について事務局から報告をお願いします。

○事務局

それでは、開成町学校教育情報化推進計画の進捗状況について説明させていただきます。資料6をご覧ください。

昨年度より本格的に始動したGIGAスクール構想に併せて策定した、開成町学校教育情報化推進計画に基づき、実施してきましたICT指導計画の運用について結果がとりまとめられましたので報告をいた

します。

こちらの報告書内で記載されている内容については、実際に学校で使用されている、一部ではありますが、先生方には、様々な教科・単元の中でグーグルワークスペースを始めとして幅広いアプリケーションなどを活用いただきながら授業を実施いただいた事例をたくさん蓄積することができました。

開成町教育委員会では、この実施内容とは別にICT環境整備のアンケートでいただいたご意見を基に効果的な施設整備や研修計画を策定していきたいと考えております。

また、本年度もICT整備にかかる関連予算を多く認めていただいたので、適切な執行に努めていきたいと思っています。報告資料をつけさせていただきましたが、ごく一部ですが、ご一読いただきたいと思っています。また、この事業は今年度も続いていきます。学校と調整しているところです。結果は随時報告いたしますの、よろしくお願い致します。説明は以上です。

○教育長

何か御意見・御質問はございますか。

○委員

この報告書は、素晴らしいものだと思う。何よりも年間指導計画ができたということは素晴らしい。小学校が2校あると、それぞれの学校の違いがあるので、活動することが違うので、比較しながら見たり、小中学校では、どのくらい違いがあるのかなと比較して見させていただいたときに、開成小学校と開成南小学校は違って来る。これを令和3年度に作ったことで、これをもとに今年度は、見直しとか、良いものを共有するとか、そういうものが、先生方に共有されていくと良い。小学校は両方の活動計画を見ていくと良い。小中学校を見通した活動計画を知っていることが校種が別であっても必要だと考える。また、小学校の学習支援に入っているが、タブレットの入門時期が開成小学校と開成南小学校が違っていたことが気になった。

○教育長

見直しという部分では、担当者会議でも議論していただくこともできると思います。全部が全部そろえることは難しいですが、できる限り並びを取っていききたいと考えています。

○委員

どうしても音楽のところに目がいってしまうが、コロナ禍が3年続いてリコーダーができていないと思っていたが、中学校でアルトリコーダーがいきなり入っているのが気になっている。ソプラノを経験しない子がアルトやれるのかな、大丈夫かなという心配がある。ピアノのアプリを使って作曲をやることはすごく良い。ボカロのアプリで曲をつくることなど、先進的な例があったが、それに準ずることができていて良いと思う。コロナ禍でできないことを補っていることはいいが、小中学校の接続がうまくいくのかと心配がある。また、中学校の理科の1学年と3学年が積極的に使っているが、2学年が少ない。たまたまかもしれないが、学年によって差があったり、科目によって差があったりとか、先生によって差があるのか分かりませんが、気にな

ったところである。フィールドワークとか実験とか、1年に1度くらいは印象に残ることをやってほしい。ICTを使っても使わなくてもメリハリのある活動をしていただけたらと思う。

○教育長

学年、担当によって、あると思います。否定はできないかなと思っています。一年間だけですべてが整うということは難しいので、ここ数年かけて順次整えていくようかなと思っていますところ。リコーダーについて、いきなりアルトは入れるかという点は、確かにその通りで、3年生からリコーダーに入れるかという、その前の鍵盤ハーモニカをやっていないとかいろいろな影響が出ているのが今なのですが、鍵盤ハーモニカは、広い場所を使って間隔を取ってやっています。これは、両小学校とも同じです。先生方はやりたくないわけではないので、スペースを工夫し、苦勞しながらやり始めているというのが、3学期の様子でした。教室の外側を向いて声を出していたこともありました。そんな事例がありましたが、今年度は、一歩進めるのではないかとはいっています。

○委員

実験とかを動画を見たままで過ごさせないで、年に一回くらいはいいことをやってほしい。失敗したことが印象に残ったりするじゃないですか。

○委員

中学校になったら、プログラミング教育というのは全くいらなくなるのか。文命中学校をみたら何も入っていなかったの、気になったところである。

○教育長

もうプログラミング教育というのでは出てきません。技術の中で入ってきていますが、小学校ではプログラム教育は声高に言われています。

○事務局

授業の話を聞くと、いろいろな先生のレポートを書かせていただいたので、授業が思い浮かぶようなので、それぞれに聞かれると、それぞれに答えたくなくなってしまうところがあるのですが、野地先生のお答えという、共有のところで言いますと、共有したいと思っていて、タブレットの中にクラウドという仮想空間があるので、その中にすべての学校のレポートを入れて、そのレポートをみていただくことで、先生がこの授業をやってみたいということがあれば、ICT支援員が週に一回配置されているので、その支援員に聞けば、このように授業をすると、最初から最後まで関係することができますとか、そういったサポートができるようになっていきます。中学校の音楽の先生で、初任の先生ですが、最後までうまくできなかったようではありますが、いろいろな楽器の旋律を機器でつくって、みんなで一気に流してやるなどの取組がありました。プログラミングの方ですが、プログラミング的思考というところで、簡易的なプログラミングを小学校からやっていたりとか、高校ではプログラミングは必修化になっているので、そのあたりに触れながら、中学校の技術の先生にやっていただいたりしているの、様々な面で使っていて、皆様方に協力や支

援をいただいておりますので、また一年度だけで終わるものではないので、継続して支援していく中で、より面白い報告をさせていただければと思っているところです。

- 教育長 他に何か御質問はございますか。
- 全委員 質問なし。
- 教育長 それでは、報告事項（４）開成町学校教育情報化計画の進捗状況については、ここまでとさせていただきます。

（５）開成町の読書活動の推進について

- ・資料７について説明した。

○教育長 報告事項（５）開成町の読書活動の推進について、事務局から報告をお願いします。

○事務局長 報告事項の（５）「開成町の読書活動の推進についての建議について」資料７をご説明します。

社会教育委員会では、令和２年と３年度にかけて、開成町の読書活動の推進についての協議、検討を重ね、３月２９日に社会教育委員会議長から教育長へ建議を提出しました。

読書活動の動機付けにつながる具体的な施策と電子図書との併用について意見をまとめましたので、参考にいただければと思います。

内容としては、第三次開成町子ども読書活動推進計画の活動と開成町子ども読書活動推進委員会が実施したアンケート結果をもとに、学校以外の場で読書活動への取組みを広め、伝えていく必要があると思います。子どもが遊ぶ場所にも本を置いてみよう、プレイパークで実施したことなどを報告しています。

そして、本が身近にある環境づくりとともに、読書活動につなげるさまざまな取組みを伝えていく方策として、子ども、青年・若者、大人など対象ごとに考えています。

また、新しい読書の形として、電子図書にも触れ、すでに電子図書を導入している山北町の生涯学習センター図書室の視察をしたり、足柄上郡社会教育委員連絡協議会の視察で訪れた海老名市立中央図書館の交流・滞在型の図書館について比較してみたりと、さまざまな図書館のかたちやあり方から開成町の図書室の方向性について考える必要があることをまとめました。

最後に、読書活動の指標として、読んだ本の冊数を比較しがちですが、自分にとって大切な１冊に出会ってほしいという社会教育委員の気持ちを込めて締めくくりました。

コロナにより、急速にデジタル化が進んでおり、読書活動も例外ではありません。町民にとって、必要なときに本を手に取りやすい読書環境を考え、さまざまな町民のニーズに寄り添った施策を探っていければと思います。

報告は以上となります。こちらの建議につきまして、お気付きの点

等ありましたら、生涯学習課まで、ご連絡またはメール等でお願いたします。以上となります。

○教育長

このような取組として先行的に行っているものが、キッズライブラリーです。十分な予算ではありませんでしたが、子どもの読書スペースの確保や親子のスペースの確保など可能な限り利用者のニーズに応じて、使いやすいリニューアル工事を行ってきたところです。これらを参考に次の子ども読書推進計画にある程度生かしていけることは生かしていくということで、記載は推進計画にも入っているところです。

電子図書については、ある程度の費用を要し、また、利用期限が限られています。さらに、電子画面における読書となるため、眼の健康への心配など課題はあります。今後少しずつ進んでいくのですが、様子を見ながらやっていくようかなという思いです。前回、文字に残ってみられる方を選んでしまうという話も紹介いただきました。

もう少し立つと、教科書が電子になりそうな気配なので、その頃が国レベルで切り替えが大きく来るのかな、出版社あたりが切り替わるのかなと、今のところそういう見通ししかないのですが、何か気になる点がありましたら、生涯学習課にご意見いただけたらと思っています。

○委員

社会教育委員会議の中で読書活動の推進について取り組んでいて、内容は良いと思う。ただし、第四次読書推進計画を前回で承認したが、策定した部分と、社会教育委員会議のやっていることの連携が取れていたのか気になるところである。今回の提案の中で様々な良い取組が記載されているので、もし間に合えば、第四次読書推進計画に載せられたわけであり、一方で社会教育委員会議の中でも、第四次読書推進計画の取組状況を踏まえた検討もできたと思っているところである。なぜ、両者でももう少し連携を取ることができなかったのかというところは正直ある。

○教育長

御指摘のとおり、双方で連携すべき点があったと反省しております。実務上は、双方とも計画等をまとめあげる段階で起案等により状況を報告しながら進めていたところであり、双方の計画の中には、その報告内容をある程度踏まえた内容になっていると思います。

○事務局

社会教育委員の皆様の見解も、2月の社会教育委員会議の中でも取り上げていただいて、原案をお見せして、意見はできる限り、第四次読書計画の方にも反映させていただいたという経緯がございます。また、課題等につきましては、建議の中にも第五次に向けて取り組んでいくということで承知はしているところです。

○教育長

村岡委員さんが言われるように、もう少しうまく連携しながら行くと、もっと素晴らしいもの、予算化につながるということは確かだろうと思うので、今後の事務局の運営の仕方もただいまのご意見を参考にさせていただきます。

(7) 開成町立学校の様子について

○教育長

まず、開成幼稚園についてですが、3歳児、年少児は、最初の2週間は、4分の1ずつの登園です。親子で1クラス4分の1にして登園していました。今週が2分の1ずつになっています。また、本日から3歳児は、給食が始まりました。

子どもたちは、とても行儀がいいのです。給食もたくさん食べていたのが印象的でした。また、泣いている子どももいませんでした。

子ども同士、子どもと先生が顔見知りになって、安心感があるのだろうと思っています。園としては、コロナ対策としておしゃべりしてはいけないよというような苦しい指導はしていたと思います。

開成幼稚園はコロナの陽性者が全然いません。養護教諭に質問したのですが、保護者の保健的な指導をしっかりとしているのではないかと話をしていました。逆に、衛生面に関して敏感になり過ぎて、砂場遊びはしない等、極端な方向に行かないように注意する必要があります。

また、男性教諭が年長組の担任になっていますが、子どもとは上手にやっていました。養護教諭を2名雇用して毎日必ず一人はいるということで、園の先生はとても安心があるようです。保護者も随分安心感があるようです。

開成小学校についてですが、開成小学校は、校長の方針で、担任の配置ですが、持ち上がりが無いということです。特別な事情がある2名を除いて教職員全員が前年度とは異なる学年を受け持つことになったようです。また、開成小学校の通級指導教室は、1学級減の1学級のみになりました。12名の子ども+松田小学校から3名来て15名で運用開始しています。

開成南小学校についてですが、特別支援学級が2学級増え、通常級も1増え、計3学級増です。

先週まで低学年を中心にコロナの陽性者が大変多かったです。現在、敷地内の西端に学童保育用の120名定員規模の建物が大詰めを迎えています。7月開設の予定です。また、通級指導教室を開設しました。1学級、開成南小学校の児童が12名、松田町の寄小学校から1名来ています。併せて13名で運用を開始しています。

文命中学校についてですが、文命中学校も特別支援学級の人数が増えていますので、県から特別の加配をいただきました。また、大規模改修工事は2年目を迎えます。できる限り生徒に影響が出ないようにやっていくつもりです。

コロナ関係で、学校と協議の上、教育課程を変えたものがあります。一つ目は、小学校の体育の水泳・水遊びの学習は、今年度も行いません。それに伴って、開成南小学校の一般開放も行わない方向で調整を進めています。南足柄市も学校プールは行わないように聞いています。他の町は、連休明けまで待つということのようです。規模的に開成町は1学級も1学年も多いので、どうしても密にならざるを得ない。プールに学年で入ることが多い。更衣室が人数に合わせてみると、狭いことと、県知事が蔓延防止等重点措置が解除になったときに、密

にならない、マスクの着用、手指の消毒等の基本的感染対策を行うようにというメッセージを出しています。

また、両小学校とも6年生の修学旅行ですが、実施します。移動方法をJRの専用列車をやめます。各学級一台ずつのバスで移動します。

文命中学校。5月実施予定の体育祭ですが、こちらは、規模を縮小して、保護者等の参観はなしで実施する予定です。また、6月実施予定の中学校3年生の修学旅行ですが、現段階では実施する方向で考えています。

幼稚園の水遊びですが、小学校同様に室内プールにはいきません。園庭での水遊びは、十分な配慮をしたうえで実施するかもしれません。各学年とも遠足等はただいま検討中です。

(8) その他

○村岡委員

開成小学校のスクールボランティアの募集だが、すでに回覧板で募集はしているのか。

○教育長

すでに募集に向けて動いているという情報は入っています。

○事務局

生涯学習課から連絡をさせていただきます。

今年度から令和5年度にかけて、開成町民センターの改修工事を実施したいと考えています。予定では、基本設計委託から実施設計委託、改修工事とすすめてまいります。現時点では、基本設計委託のための業者設定のためのプロポーザルを行っている段階です。

実際の町民センターの改修工事は、令和5年中と現時点では予定しております。工事期間中、改修工事の内容にもかかわってきますが、センターの閉館をする必要があるのではないかと考えています。閉館の期間は、極力短くしたいと思っておりますが、今後工事業者と短い期間でということをつめさせていただく予定です。利用者の方には、早めの周知を考えております。以上となります。

閉 会 : 教育長より閉会の宣言